

JAL Agriportオリジナル本格芋焼酎「鶴空」シリーズがIWSC2022で銀賞受賞

千葉県成田市で観光農園運営ならびにプライベートブランド商品の開発を行うJAL Agriportが販売する本格芋焼酎「鶴空50/50(つるそら フィフティ/フィフティ)」および「鶴空 PREMIUM」が、世界三大酒類コンテストの一つ「IWSC2022(International Wine & Spirit Competition)」にて、銀賞を受賞しました。「鶴空50/50」は、昨年フランスで行われた日本酒コンクール「KuraMaster2021」プラチナ賞に続いて二つめの受賞となります。



JAL Agriportでは、「鶴空」シリーズとして、千葉県産の「紅はるか」と「紅あずま」から蒸留した原酒のブレンド比率に合わせて、「鶴空」(アルコール25度)、「鶴空50/50」(アルコール30度)、「鶴空PREMIUM」(アルコール35度)の3銘柄の焼酎を販売しています。甘い食用さつまいもを原料としていることから、フルーティーな香りと素材のもつ甘い味わいをお楽しみいただけます。今後も、千葉県をはじめとした地域の食材を活かした商品の開発・販売を通して、観光振興・農業振興に取り組んでまいります。

【受賞商品概要】

■「鶴空50/50」(内容量: 720ml)

甘さが特徴の「紅はるか」と「紅あずま」の原酒を50%ずつブレンドしており、コクや旨味のある絶妙な風味をお楽しみいただけます。JAL Agriportオンラインショップ、JAL国内線機内販売、一部の空港売店、酒飯店などで購入いただけます。

JAL AgriportオンラインショップURL: <https://jalagriport.shop-pro.jp/>

■「鶴空PREMIUM」(内容量: 720ml)

「紅はるか」が「紅あずま」より多くブレンドされており、より一層甘さが際立ちます。クリーミーな口当たりとフルーティーな味わいのバランスが良く、鶴空シリーズのなかで最もアルコール度数が高いため、風味が引き立ち、香りが長く続く後味です。JAL 国際線機内販売で購入いただけます。



「鶴空50/50」

※「Kura Master2021」プラチナ賞も受賞



「鶴空PREMIUM」